副本

IBO:[redacted]さん
区：丹羽教育長、藤咲課長、菊池係長

丹：スケジュールが遅れている。
[redacted]：シンガポールにて総裁や幹部とミーティングがある。その際に区の見解を伝える。(24、25 日帰国予定)

【覚書について】
・覚書の署名者は変えられない。[redacted]さんのサインは必要。
・3/21 に覚書締結に関するプレス発表を行う。
・産経新聞に早めに教えてもよいか。→区からは良いとは言えない。区としては 3/21 以降でないと話せない。IBO 側からいう分には構わない。
・[redacted]にて[redacted]さんが署名後、国際郵便で返送し、[redacted]さんが持参。

【研修について】
・3/11 に提案もらった研修内容の変更
(「初任者」「中級者」「管理職」というカテゴリ分け→「Inquriy 探求」「Conceputual understanding 概念理解」「Assessment 評価」) というカテゴリ分けに変更したい。
当初は前者のカテゴリで IBO にも了承を得ていたが、IBO の中で進めていく中でそちらの方が良いとなった。
IBO としてはすべての先生に 6 つのカテゴリを受けてもらいたい。

Q.実施時間は 90 分のままでよいか。
A.問題ない。

Q.研修の日時は確定でよいのか。
A.確定しているとの認識はなかった。

Q.ファシリテーターは決まっているのか。
A.[redacted]とやり取りをしており、５名程度と言われている。
ファシリテーターは早急に決めてもらいたい。

Q.カリキュラムは日本版にカスタマイズされるのか。
A.ドキュメントは翻訳するし、日本語で実施。

Q.カリキュラムはいつ頃もらえるのか。

A.なるべく早く。
Q.事前予習分の動画は見てもらうことはできるのか。
A.日本語で字幕を入れることは可能か。

【研修の契約について】
■：「SILVER FERN HOLDINGS 株式会社」（[redacted]）にしたい。
道：・区としてはスマイルバトン→IBO の認識であった。
・業者指定理由として、IBO の研修プログラムの提供を受けれるのがスマイルバトンだけと聞いていた。
■：IBO としては著作権の管理の関係上、スマイルバトンではなく、「SILVER FERN HOLDINGS 株式会社」に一元管理してもらいたいと言っている。
道：IBO は研修プログラムを「SILVER FERN HOLDINGS 株式会社」を介してしか提供しないということか。
■：そのとおり。

・■さんには■さんから話をしておく。

【シンポジウム】
Q.通訳は逐次通訳か。■さんがやるのか。
A.逐次通訳。■さんがやる。

※チラシ送付する。
※総裁の基調講演タイトルについては区から提示する。

【その他】
・総裁が来日した際にシンポジウム以外にもできることがあれば。
学校訪問や教員との話し合いなど。区長との懇談。